

# 日本カトリック教育学会 第47回全国大会 プログラム

## 大会テーマ

「言（ことば）の力を信じて—現代社会と対話するカトリック教育—」

## 会期・会場

会期：2023年9月8日（金）15:00～10日（日）13:00

会場：上智大学四谷キャンパス（東京都千代田区紀尾井町7-1） 6号館

## 9月8日（金）

15:30 - 17:00 全国理事会 6-204室 ハイブリッド開催

17:15 受付開始

17:30- 20:30 ラウンドテーブル 6-204室

17:30-19:00

① ワールド・ユースデイの教育的、司牧的意味

企画：山田真人（NPO法人 せいぼ）

19:00-20:30

② これからのカトリック学校の宗教教育をどうするのか

—「宗教倫理イドバタかいぎ」の歩みとこれから—

企画：才間 郁（光塩女子学院初等科） 他

## 9月9日（土）

9:00 受付開始

10:00 会長・大会委員長・大会校挨拶（予定）

10:15 - 11:50 基調講演 6-205室

演 題：カトリック神学の「言葉」

講演者：山本芳久（東京大学）

12:00-13:00 休憩（昼食）

13:00 - 16:30 自由研究発表

13:00 - 15:00

6-205 室

司会：吉岡 昌紀（清泉女子大学）  
阿部 仲麻呂（東京カトリック神学院）

- ① 自らの信仰体験を語ることについて—岩下壮一を手掛かりに—  
桑原 直己（筑波大学）
- ② 性のかなたの生と聖 —カトリックにおける性教育の現在—  
稲葉 景（清泉女学院大学）
- ③ カトリック教会の社会教説と「特別の教科 道徳」の  
C「主として集団や社会との関わりに関すること」  
小林由加（上智大学神学研究科博士後期課程）
- ④ 特別活動 IV 中間報告 今日のカトリック学校の教育活動に関する一考察  
—「カトリック学校実態調査」分析結果から—  
有馬 実世（お茶の水女子大学）

15:10 - 16:40

6-205 室

司会： 桑原 直己（筑波大学）  
加藤 美紀（仙台白百合女子大学）

- ⑤ コーチングセッションを通して、金子みすゞ作品を読み味わう  
～仲間との対話・作者との対話・神様との対話～  
幸 聖二郎（鹿児島純心大学）
- ⑥ 教育者が神について語るということ—シリアのエフレムを参考に  
山崎あすか（清泉女子大学大学院）
- ⑦ ともにあるということ  
渡邊 祐子（国際基督教大学他）

6-204 室

司会：小林由加（上智大学）  
塚本尚子（上智大学）

- ⑧ カトリック教会において「ことば」を学ぶ今日的意義：  
老年期にある移住女性の語りからみる喪失経験の意味とことばの役割  
松本美香子（早稲田大学大学院 ）

- ⑨ 言(ことば)にならない言(ことば)とケア  
—COVID-19 パンデミックに経験した遠隔医療—  
田中千尋 (帝京大学)、迫田理衣子(大東文化大学)

- ⑩ NPO とのカトリック的探究学習  
山田真人 (NPO 法人 せいぼ)

16:55 - 17:55 会員総会

18:15-19:30 情報交換会 ( 2号館 5F 教職員食堂)

9月10日(日)

8:45 受付開始

9:15 - 11:45 シンポジウム 6-205室

テーマ：「言(ことば)の力を信じて  
—現代社会と対話するカトリック教育—」

発題：津波古澄子 (京都看護大学)  
栗本嘉子 (ノートルダム女学院中学・高等学校)  
酒井陽介 (上智大学)  
司会：松村康平 (上智大学)

11:45 - 11:55 閉会挨拶

12:00 - 13:00 ミサ : 聖イグナチオ教会 マリア聖堂  
主司式：高祖敏明神父 (聖イグナチオ教会主任司祭)  
協力：上智大学聖歌隊

13:30 - 15:00 全国編集委員会 (予定)